

# 元気なひとなかま



桜島ジュニアリコーダークラブ

## ◎3月の全日本で金賞受賞

私たちは、小学4年生から中学生までのリコーダークラブです。

基本は、桜島小学校のクラブですが、卒業後も続ける中学生メンバーと一緒にイベントへ参加するため、ジュニアリコーダークラブとして活動しています。

長岡むつみ先生の指導のもと、現在、小学生35人、中学生16人で練習しています。今年3月の第33回全日本リコーダーコンテストでは、合奏・重奏部門で金賞を受賞しました。

## ◎めざすは桜リコサウンド

「うたえ♪リコーダー 聴く人の心に届く演奏を 目標高く 姿勢は低く」が合言葉です。

歌うようにリコーダーを奏で、あたたかく、柔らかく、もう一度聞きたいと思ってもらえるような演奏を目標にしています。

「桜島リコーダー」を縮めて「桜リコ(サクリコ)」と呼んでいます。自分たちがめざしている音色「桜リコサウンド」のために

みんなが謙虚な気持ちでこれからも頑張っていきます。

いろんなイベントに参加していますので、リコーダーの優しい響きを楽しんでくださいね。



# 関え! モータースポーツの鈴鹿人

伴貴広選手は鈴鹿市石薬師町出身のレーシングドライバー。21歳という期待の若手で、プロドライバーになるべく腕を磨いています。

伴選手は鈴鹿で生まれ、鈴鹿サーキットのレンタルカート場で初めてレーシングカートに乗り、住吉町の「ハラダカート」からレーシングカートレースに参戦、そして現在は稲生町のチーム「レプリスポーツ」からフォーミュラカーのレースに参戦といった具合に全て鈴鹿に存在するレース環境で育ってきました。鈴鹿市にはこういうプロレーサーをめざす環境が整っているにも関わらず、

伴選手のようにそれを存分に活かす地元出身選手は多くないのが現状です。

生粋の鈴鹿仕込みのレーサーとして頑張る伴選手が出場する「F4」のレースは5月13日(日)に鈴鹿サーキットで開催。市民の皆さん、ぜひ応援してください!



伴貴広選手(レーシングドライバー/F4西日本シリーズ参戦)

## ■語り手 辻野 ヒロシ

鈴鹿サーキット実況アナウンサー・鈴鹿モータースポーツ友の会副理事長

## 広報すずか 2012年5月5日号

### キーボード

5月5日は、端午の節句、こどもの日です。こいのぼりや兜を飾り、かしわ餅やちまきを食べ、菖蒲湯を立てる日ですね。ところで、「端午」って何でしょう?調べてみました。

端午というのは、もとは月の端の午の日という意味で、5月に限ったものではなかったようです。その後、午(ご)と五(ご)の音が同じなので、毎月5日を指すようになり、やがて5月5日のことになったとも

伝えられています。

また、端午の節句は、奈良時代から続く古い行事で、当時は病気や災厄をさけるための行事だったものが、武家社会の中で「菖蒲」と「尚武」をかけた節句となり、江戸時代に男の子の誕生と成長を祝う祭りへと変化してきたようです。

ちなみに、この日が国民の祝日となったのは、1948年。まだ最近のことなんです。(依)



鈴鹿市携帯サイト  
「元気モバイル」

■発行/鈴鹿市 〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 ☎059-382-1100 (代表) ↑ <http://www.city.suzuka.lg.jp/>  
 ■編集/企画財務部秘書広報課 ☎059-382-9036 ☎059-382-9040 ✉ [hishokoho@city.suzuka.lg.jp](mailto:hishokoho@city.suzuka.lg.jp)  
 ■印刷・制作/指定就労継続支援事業所 第2八野ワークセンター印刷係 ☎059-375-4381 ☎059-340-8810



吉紙配合率100%再生紙を使用しています。この冊子は資源ごみの「新聞」に分別してください。